

目次

ロボット・無人化施工 特集

3	巻頭言	ロボット化・無人化に求められるもの—建築分野を中心として—	三浦 延恭
4		水中バックホウを利用した水中作業の無人化に関する取り組み	田中 敏成
10		遠隔操作ロボット(ロボQ)の今後の展開	木村 直紀・小阪 高志・牧野千代春
15		建設ロボット概説	要覧編集委員会 第19章編集委員会
22		地雷除去機のロボット化と普及による国際貢献	雨宮 清・生田 正治
27		外壁タイル診断ロボットの開発と導入事例	遠藤 健
32		4足歩行型法面作業ロボット TITAN XI	土居 隆宏・広瀬 茂男・岡本 俊仁
38		超高層構造物の解体工法 スカイクラッシュ工法—高所作業をなくして、 解体ロボットが超高層構造物を安全に解体—	山田 祐輝・古長 達廣
42		災害復旧におけるロボット技術	藤岡 晃・小幡 克実・三村 洋一
48		情報化施工に基づく無人化施工の実施—無人情報化施工システムの完成—	北原 成郎・周藤 健
53		ニューマチックケーソン工法の無人化施工技術	小滝 勝美
58		ダムコンクリート打設自動化システム	戸澤 清浩・石橋 則秀・石井 敏之
64	特別報文	アスベスト処理工事に向けた技術開発と実施例	塚原 裕一・中村 寛・左成 信之
69	交流の広場	建設機械による地雷除去の機械化“地雷除去現場13年の報告”	中込 璋
74	交流の広場	学生たちのロボコン奮闘記	澤田 祐一
77	ずいそう	古武術とロボット	川副 嘉彦
78	ずいそう	引越し	横井 真二
79	CMI 報告	建設ロボット計測支援システムの実装・実験	上石 修二
81	新工法紹介	機関誌編集委員会	機関誌編集委員会
85	新機種紹介	機関誌編集委員会	95 行事一覧(2007年10月)
89	統計	建設機械市場の現状	98 編集後記 (大林, 久留鳥)
94	統計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移	99 「建設の施工企画」既刊目次一覧

◇表紙写真説明◇

4足歩行型法面作業ロボット TITAN XI

写真提供：東京工業大学

TITAN XIは、急傾斜法面での削孔工事の自動化を目指して開

発中の4足歩行型法面作業ロボットである。最大全長約10[m]、重量7,000[kg]の実際に工事作業が可能な機体を有し、3台の計算機と各種センサと油圧アクチュエータにより、脚、削孔機、牽引ワイヤを制御し、傾斜が急で凹凸のある地形に適応した移動と削孔が可能である。

2007年(平成19年)12月号PR目次

【ア】

朝日音響株式会社 表紙2

荒山重機工業株式会社 後付2.3

【カ】

カヤバシステムマシナリー株式会社 後付14

コスモ石油ルブリカンツ株式会社 後付8

コベルコ建機株式会社 後付4

コマツ株式会社 表紙4

【サ】

新キャタピラー三菱株式会社 後付5

【タ】

大和機工株式会社 後付12

株式会社鶴見製作所 後付13

デンヨー株式会社 後付11

【ハ】

範多機械株式会社 後付10

【マ】

マルマテクニカ株式会社 後付7

三笠産業株式会社 後付9

株式会社三井三池製作所 表紙3

三菱マテリアル株式会社 後付6

【ヤ】

吉永機械株式会社 後付12

【ラ】

株式会社流機エンジニアリング 後付1